

# 平成27年度ホタテガイ採苗情報（第7報）

平成27年6月2日

発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合



県下全域、稚貝の付着は引き続き順調。

## < 調査結果の概要 >

- 6月1日の唐丹湾調査定点の水深10m層の水温は10.6℃、透明度は7.5mでした。大型ラーバの割合が高く、その出現数も増加しました。稚貝の付着数も順調です。
- ムラサキイガイのラーバも、大型のものを主体に多数確認されています。
- 他の調査定点も、唐丹湾と同様、大型ラーバの割合が高く、稚貝の付着数が増加しています。
- 県下全域において、稚貝の付着は引き続き順調と思われます。

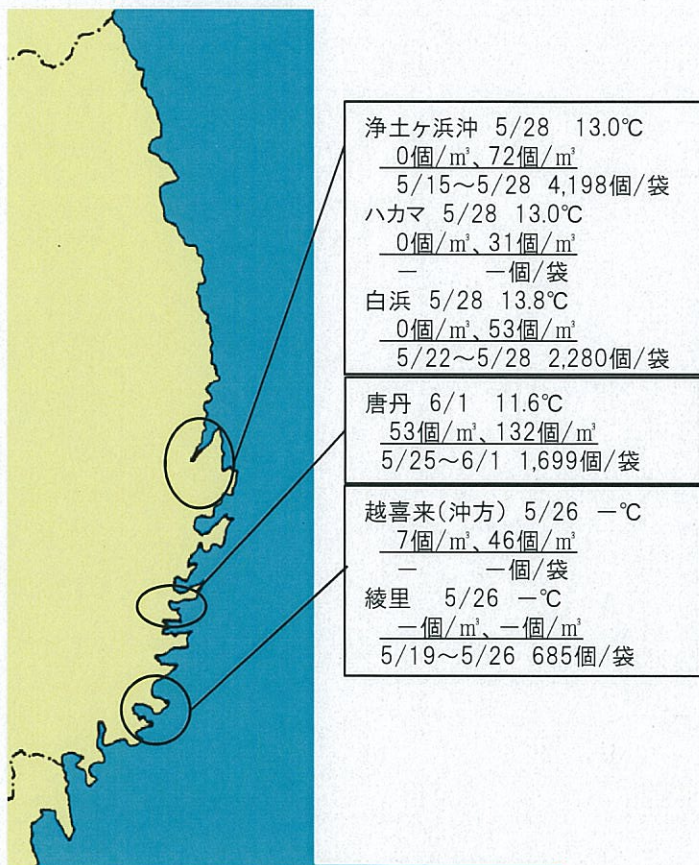


図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温  
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)  
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

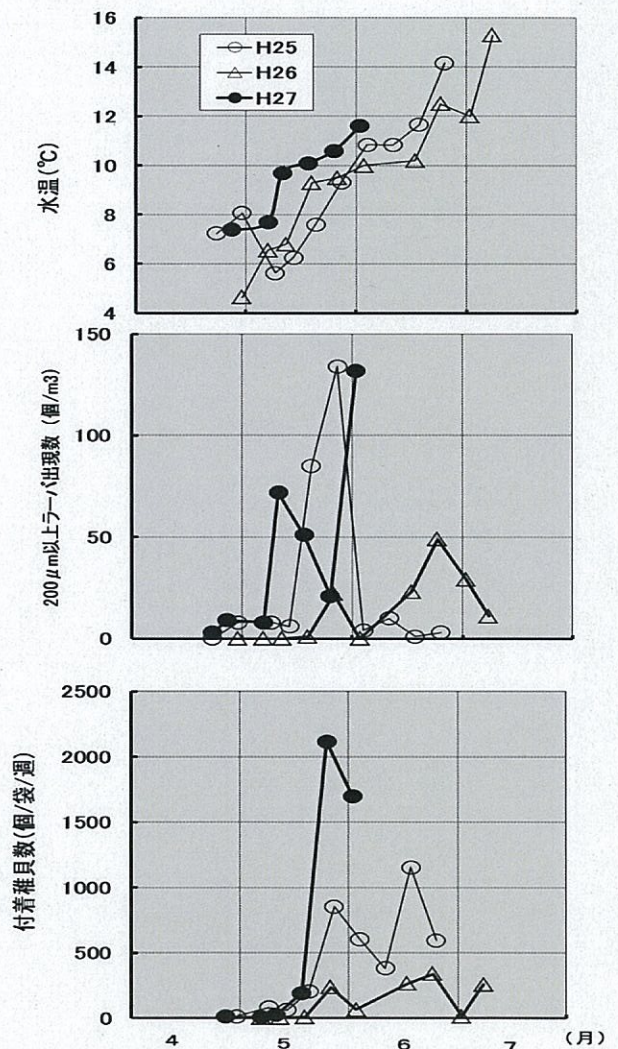


図2 唐丹湾における水深10m層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、6月10日に発行する予定です。